議会閉会中も案件の審査・調査を行う委員会。その活動内容をお知らせします。

総務建設

地震などの災害への対策は

■4月24日開催

▼危機管理グループ
播磨町地域防災計画

東日本大震災を契機とした国の防災基本計画や、今後予測される南海トラフ巨大地震の被害想定の見直しなどを踏まえ見直しされた「播磨町地域防災計画」について危機管理グループより説明を受け、質疑を行った。

【説明の概要】

播磨町地域防災計画では、南海トラフの巨大地震など播磨町で想定される災害の分析や、町の防災体制として防災基本方針などを説明している。

▲防災訓練（南小）

災害応急・復旧・復興計画として、災害時の情報について各機関から発表される防災情報の紹介や、各種災害の避難の基本的行動、避難所の開設・運営、人命救出活動などを説明している。

災害予防計画として、共助では自主防災組織などへの参加。また、自助では防災知識の学習や、防災訓練などへの参加について説明している。

問 災害時の情報については、窓口を一本化しなければ混乱するのでは。

答 自主防災組織の代表との意見交換会で、町からの情報提供を行っている。その場でも説明していきたい。

▼その他、空き家対策について調査を行い、窓口の一本化と各グループの連携が課題であり、今後も委員会で調査を進める。

厚生教育

プールの完成時期は

▲解体前の播小プール

■4月4日開催

播小プール改修

プール用地から建設以前のものと思われるゴミが出てきた。専門業者への土壌の分析を委託している。

■5月12日開催

播小プール改修

土壌調査の結果、水質汚濁防止法などの基準は満たしており、除去は行わない。完成時期は11月から12月になる。

プール授業は播磨中学校で9月に実施し、今年度予定されていたプールの一般開放は中止する。

本人通知制度

本人通知制度の10月1日施行に向け制定した要綱の説明を受けた。

6月2日より事前登録募集を開始し、申請は住民グループの窓口で行う。

空き家対策

県により策定された空き家対策のガイドラインについて説明を受けた。

問 ガイドラインで指摘されている実態調査や窓口の一本化など、できることから取り組めないか。

答 窓口の一本化なども踏まえて方向性を出していきたい。

その他

▼福祉医療に関する条例改正

▼臨時福祉給付金及び子育て世帯臨時特例給付金

▼ごみ処理広域化

▼加古川総合保健センターの移転

藤田博議員に兵庫県自治功労者表彰

平成26年５月23日（金）、兵庫県公館で開催された兵庫県功労者表彰授賞式において、藤田博議員が兵庫県知事より功労者表彰（自治功労）を受けました。

兵庫県では、県政の伸展、公共の福祉増進に功労のあった方、その他広く県民の模範となった方を、知事が県民を代表して表彰しています。自治功労部門での表彰は、地方自治の振興と発展に貢献し、その功績が特に優れた方に対して贈られるものです。

田中久子議員に兵庫県町議会議長会自治功労者特別表彰

平成26年５月30日（金）、神戸市内で開催された兵庫県町議会議長会総会において、田中久子議員が兵庫県町議会議長会会長から自治功労者特別表彰を受けました。この表彰は、地方自治の振興発展や議会権威の向上に尽くされた方のうち、特にその功績が顕著な方に対して贈られるものです。

請願と陳情

町政について実現してほしいことなどを議会に要望する制度として、請願・陳情があります。

請願の場合には議員（１人以上）の紹介が必要で、本会議や常任委員会などで慎重に審議・審査した後、結論を出します。陳情は、議長が審議する必要があると認めた場合、請願と同様の取り扱いをします。

▶提出方法　Ａ４・縦長の用紙に邦文を用いて、提出年月日・住所・氏名（法人の場合には、その名称と代表者の氏名）・件名・趣旨・項目を明記し、氏名の右側に押印のうえ議長あてに提出します。書式は、播磨町議会ホームページからダウンロードできます。

▶提出時期　随時受け付けをしていますが、定例会の開会前に行われる議会運営委員会の２日前の午後５時までに受理されたものは、原則としてその定例会で審議します。

＊受理された請願書と陳情書の記載事項（請願者と陳情者の住所・氏名・印を含む）は、議会の公文書として情報公開の対象となります。

【請願書・陳情書の記入例】

（Ａ４版・縦）

請願書（陳情書）

平成　　年　　月　　日

播磨町議会議長　○○○○　様

請願者（陳情者）
住　所　〒
氏　名　　　　　　㊞
他○名
（法人名　　　代表者名　　　㊞）
電話番号

紹介議員
氏　名　　　　　　㊞

＊請願書には、紹介議員が必要ですが、議員の数には制限がありません。
＊陳情書の場合は、紹介議員の記名・押印は不要です。
＊請願者・陳情者が複数で署名簿を添付する場合は、代表者を決めてその氏名（法人名・代表者名）のあとに「他○名」と記入してください。

１　件　名
○○○○○に関する請願（陳情）

２　請願（陳情）の趣旨
○○。

３　請願（陳情）の理由
○○。

地方自治法第１２４条の規定により、上記のとおり請願します。
（上記のとおり陳情します。）

記入の仕方など詳しくは議員または議会事務局へ